

「リニア中央新幹線の住環境破壊— 住宅直下の巨大トンネル」

リニア中央新幹線は世田谷区も「大深度地下」で通過します。
JR 東海はきちんとした説明もせず、いままさにトンネル工事を始めようとしています。
上に住む私たちの住居は安全だと言えるのでしょうか。陥没や地下水汚染、工事による騒音や振動、残土運搬車両による住環境の悪化が心配です。今の民法、そして憲法にも反しているのではないのか、ともに考えましょう。

日時：6月2日（日）午後6時30分～9時00分

講演：丸山重威さん 「住宅の真下に巨大トンネルはいらない」 著者

アピール：朝倉正幸弁護士、主催・共催団体より

「リニアトンネル工事の現場の状況報告 FoE Japan」

会場：世田谷区東玉川地区会館 第2会議室 池上線石川台駅徒歩5分

東京都世田谷区東玉川1丁目19-15（会場はリニアの大深度トンネル計画地です。）

共催： 国際環境NGO FoE Japan / リニア・市民ネット東京

連絡先03-6909-5983 (FoE Japan) 042-565-7478 (かけひ) tez7@nifty.com

協力：住環境を守る田園調布住民の会 / 洗足池をリニアから守る会 / 東京外環道訴訟を支える会 /
きらくにまなぼう会(世田谷) /

参加費：500円



丸山重威さんプロフィール

1941年、静岡県浜松市生まれ。早稲田大学法学部卒業、共同通信で取材活動。

関東学院大学法科大学院教授、中央大学兼任講師として「マスコミ論」

「ジャーナリズム」論を担当した。

著書に「新聞は憲法を捨てていいのか」「安倍改憲クーデターとメディア支配」など。



会場

世田谷区東玉川地区会館

第2会議室

池上線石川台駅徒歩5分

東京都世田谷区東玉川1丁目19-15

(会場はリニアの大深度トンネル計画地です。)

リニアの地下トンネルルートです。

4月8日には岐阜県中津川市で掘削が進む作業用トンネル(斜坑)の地上部で陥没事故。

名古屋市では「名城非常口」の新設工事で、地下水が湧き出て(昨年12月)工事が中断中。

